

「^{ゼロ}0」を目指して

松任小学校 有川 結唯

わたしは交通ルールやマナーはぜったいにみんなが守らないといけないものであり、必要なものだと思います。たとえば、信号を守る、道路標識を守る、こんなふだん当たり前のことも、もしもこれらがなかったら？と考えるとぜったいにルールは必要だと感じたからです。

もしも信号がなかったら？道路標識がなかったら？そう考えてみたとき、わたしはゾッとしました。毎日いろいろなところで事故がおきていることが想像できたからです。そうだとしたら、いつかは自分がひ害者にも加害者にもなっているかもしれません。だからルールやマナーは相手を守ることはもちろん、時には自分も守るためにあるものだと思います。

そこでお母さんにふだん交通ルールやマナーについて気をつけていることを聞いてみました。すると、「大じょうぶだろう。ではなく、車や歩行者がいるかもしれない。という気持ちで運転しているよ。」と言っていました。これにはわたしもたしかにと思いました。わたしも自転車を運転する時は「まあ、大じょうぶだろう」ではなく常にお母さんのように車や歩行者がいるかもしれない。という気持ちで、気を引きしめて運転したいです。そしてわたしはふだん、自転車の時も歩いている時もとび出したりしないように気をつけています。やっぱり当たり前のことだけど、その「当たり前」をしっかり守っていきたいです。

これからの未来は交通事故がなくなっていてほしいと思います。最近技術が発達してきて車が自動で止まるシステムや、あぶない時に知らせるシステムなどがあります。でもわたしはそれだけでは交通事故は「^{ゼロ}0」にはならないと思います。やっぱりこういう機械だけにたよるのではなく、しっかり人が意識することが大切だと思います。それも1人2人が意識するのではなく、車を運転する人も自転車を運転する人、歩行者、全員が交通ルールやマナーを意識することによって交通事故はへると思います。それでも人だから「^{ゼロ}0」はむずかしいかもしれないけどかぎりなく「^{ゼロ}0」に近く、みんなが安全に安心してくらせるような町を作っていきたいです。